第5章 計画の評価

1 目標値の設定

本計画の達成状況を評価、分析するための指標及び目標値を以下のとおり設定します。

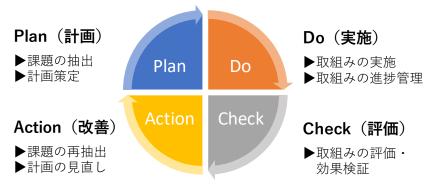
		評価指標		効果指標				
指標	居住誘	導区域内の人	.口密度	市内のバスや鉄道などの公共交通網が 充実していると思う人の割合				
期待される 効 果		§導区域内にる √口密度の維持		公共交通の利便性維持・充実				
現況値 及び 目標値	中間目	孫度の維持 値(H27): 61 人 <mark>標(R12): 61 人</mark> 標(R22): 61 人	/ha	※利便性の高い持続可能な公共交通ネットワークを整備現 況 値(H31): 36.2%中間目標(R12): 37.4%最終目標(R22): 37.4%				
参考	域内の人口・人口 現況値	密度 社人研	出した居住誘導区推計値	第2次一宮市公共交通計画における目標数値 市内のパスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合				
	H27 人 口 人口密度	R12 人 口 人口密度	R22 人口 人口密度	現況値 H31	目標値 最終 R2 R3		最終目標值 R4	
	191, 973 人 61 人/ha	188, 589 人 60 人/ha	180, 908 人 57 人/ha	36. 2%	36.6%	37. 0%	37. 4%	
出 典 (計測方法)	※居住誘導区域に	調査 500mメッ 为外をまたぐメッ 書物棟数の割合に	ノシュは、区域内	『市民の体感指標アンケート』 ※毎年4月に実施				

2 進捗管理

本計画の推進にあたっては、PDCAサイクルにより、概ね5年ごとに効果検証を行いながら、必要に応じて見直し・改定を行います。

また、上位関連計画の構想期間や見直しのタイミングなども考慮し、整合をとりながら取り組んでいきます。

■PDCAサイクル



■進捗管理スケジュール

■進抄官垤~	ハン・	ュール								
年次		令和2年 (2020年)		令和12年 (2030年)		令和22年 (2040年)				
一宮市立地適正化計画	H31	概ね5年ごとに効果検証				R22				
	★策定			★中間目標 (必要に応じて 見直し・改定)		★最終目標 改定(予定)				
参考:上位関連計画										
一宮市総合計画	H30	第7次総合計画 基本構想 R10		第8次総合計画 基本構想 R20		第9次総合計画 基本構想				
	策定	前期5年	後期5年 策定	前期5年	後期5年 策定	前期5年	後期5年			
			(予定)	 	(予定)					
尾張都市計画区域 マスタープラン	基準年			目標年次						
	H30	i 		¦ 令和12年	i !		į			
一宮市都市計画		*		*		*				
マスタープラン	計画改定			計画改定(予定)	計画改定(予定)					